東北地方へTEC-FORCE派遣

~平成28年(2016年)台風10号~





平成28年8月

国土交通省 中部地方整備局

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)による支援活動の概要

8月30日午後18時前、岩手県大船渡市付近に平成 28年台風10号が上陸

(台風が東北地方太平洋側に上陸したのは気象庁が1951年に統計を開始して以来初)



東北地方から北海道地方を中心に広域的かつ甚大な人的・物的被害が発生

8/31 9時15分 応援対策本部(風水害)を設置(中部地方整備局) 東北地方へTEC-FORCEの派遣を決定

> TEC-FORCE先遣隊が現地へ出発 (総括班、道路調査①班、砂防調査班) 待機支援車が現地へ出発

9/1 ▮ 砂防調査班及び道路調査班①が釜石市にて現地調査開始

河川調査班①及び②、道路調査班②が現地へ出発

◆釜石市長へ調査結果報告

9/2

9/3

9/4

河川調査班②及び道路調査班②が岩泉町にて現地調査開始 河川調査班①が久慈市にて現地調査開始

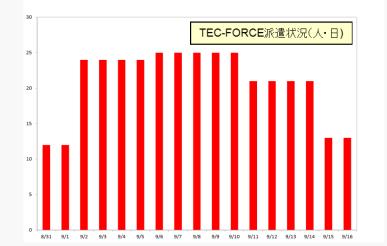
道路調査班①が宮古市にて現地調査開始

◆岩泉町長へ調査結果報告

TEC-FORCE最終班が帰還

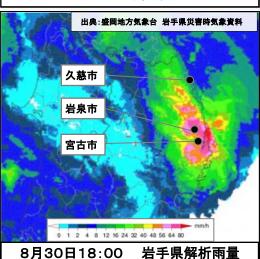
TEC一FORCE活動終了

8/31~9/16にかけ、隊員66名(延べ355人日)を派遣





台風10号経路図



台風10号に伴う局地的豪雨

最大1時間降水量

- ●宮古市 80.0mm
- ●岩泉町 70.5mm
- ●久慈市 58.0mm

岩手県内の被害状況

◆人的被害

軽傷

死者 20名 行方不明者 3名 **◆住家被害** 全壊

> 半壊 890棟 一部破損 482棟

18棟

床上浸水 630棟

床下浸水 745棟

(内閣府公表資料 消防庁情報 9月16日 6:00時点



1名

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の活動位置図



孤立集落解消へ向けた被災状況調査

台風10号の影響により、数多くの集落で孤立が発生しました。そのためTEC-FORCEは孤立集落へのアクセス道路を確保するため、迅速な被災調査活動を行いました。











調査結果のとりまとめ・報告

TEC-FORCEは、道路、砂防、河川の被害調査を中心に活動を行い、自治体首長に対し、 調査結果のとりまとめ・報告を行いました。







国土交通省 中部地方整備局 企画部 防災課 〒460-8514 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎2号館 Tel:052-953-8357 URL:http://www.cbr.mlit.go.jp